

<為替ヘッジあり> (毎月決算型) / <為替ヘッジなし> (毎月決算型)  
<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)

分配方針と為替ヘッジの異なる4つのファンドがあります。同じファンドでも分配の頻度によって投資成果が異なります。  
お客様のニーズに合わせてファンドをご選択ください。

例えば...

毎月の資金受け取りが不要であり、  
複利効果<sup>※1</sup>を活用した中長期資産形成を  
お考えの方は年1回決算型



年1回決算型  
<為替ヘッジあり> (年1回決算型)  
<為替ヘッジなし> (年1回決算型)

年1回決算型は、2024年1月1日より開始する新しいNISA (少額投資非課税制度) における「成長投資枠」の対象ファンドとなります。

例えば...

毎月受け取った資金を使いつつ、  
資産寿命を延ばすための運用を  
お考えの方は毎月決算型

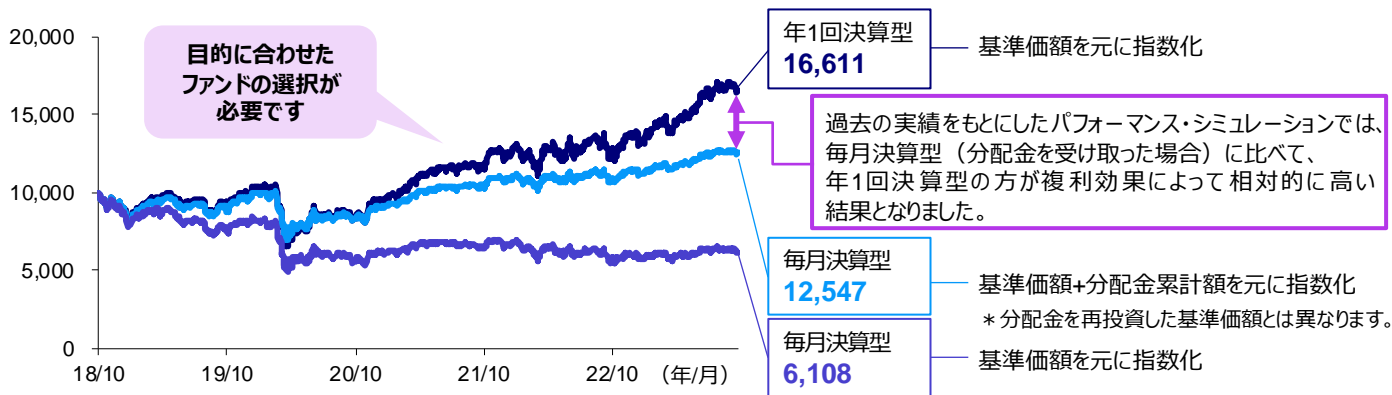


毎月決算型  
<為替ヘッジあり> (毎月決算型)  
<為替ヘッジなし> (毎月決算型)

毎月決算型は、2024年1月1日より開始する新しいNISA (少額投資非課税制度) における「成長投資枠」の対象ファンドではありません。

パフォーマンス・シミュレーション：世界のベスト<為替ヘッジなし>の毎月決算型(分配金を受け取った場合)と年1回決算型

期間：2018年10月5日(年1回決算型の設定日)～2023年9月末、2018年10月5日を10,000として指数化



よくあるご質問

Q

毎月決算型の分配金再投資と、年1回決算型の投資成果は同じですか？

A

いいえ、異なります。分配金は「受け取り」でも「再投資」でも、一度受け取った扱いとなり、普通分配金<sup>※2</sup>には税金がかかります。毎月決算型の分配金を再投資した場合、税引き後の分配金額が再投資されるため、年1回決算型に比べて投資の複利効果は小さくなり、長期的には投資効率が下がってしまう可能性があります。

Q

分配金が出ているということは、運用もプラスということですか？

A

必ずしもプラスとはいえません。分配金は預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われます。そのため分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。また、ファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する特別分配金<sup>※2</sup>として支払われる場合があります。

Q

毎月決まった金額が受け取れるのでしょうか？

A

分配金は確定されたものではありません。運用状況や分配原資によっては、分配水準の見直しや、分配金が支払われないこともあります。

※1 相場上昇時にはプラスの複利効果がある一方で、相場下落時には複利効果がマイナスに作用し損失が拡大する場合があります。  
※2 分配金は、基準価額水準や市況動向等を勘案して決定され、収益(普通分配金)もしくは元本の払戻し(特別分配金)によって支払われます。  
出所：インベスコ 上記グラフおよび数値は、<為替ヘッジなし>(毎月決算型)、<為替ヘッジなし>(年1回決算型)の基準価額(信託報酬控除後)と分配金(1万円当たり、課税前)を使用し指数化したものです。実際の基準価額および分配金額とは異なります。手数料、税金等費用を考慮していません。年1回決算型は、設定来2023年9月末時点において分配実績はありません。上記は過去のデータおよび試算であり、将来の運用成果を保証するものではありません。写真はイメージです。

## ファンドの特色

- 主としてマザーファンド※1受益証券への投資を通じて、日本を含む世界各国（エマージング国を除く）の株式の中から、独自のバリュー・アプローチによりグローバル比較で見つけた割安銘柄を厳選し投資します。
- 銘柄選択にあたっては、独自の財務分析、経営力、ビジネス評価等ファンダメンタルズ分析と株価の適正水準評価等に基づくボトムアップ・アプローチにより行います。
- 為替変動リスクについて、毎月決算型および年1回決算型それぞれに対応の異なる2つのファンドがあります。
  - <為替ヘッジあり>では、実質外貨建資産について、原則として、対円での為替ヘッジを行うことにより、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。
  - <為替ヘッジなし>では、実質外貨建資産について、原則として、対円での為替ヘッジを行いません。
- 毎月決算型は、毎月の資金受け取りニーズに対応したファンドです。
  - 運用を継続しながら、毎月一定水準※2の分配金を支払うことで、受益者の資金受け取りニーズに対応する商品です。
  - 分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。ファンドの分配方針に基づき、各期に支払われる分配金は、各期中に発生したファンドの投資収益の範囲内で支払われる場合のほか、投資収益の範囲を超えて支払われる場合があります。
  - 各期中に発生したファンドの投資収益の範囲を超えて分配金が支払われる場合は、前期までの繰越分などを加えて支払うことがあります。この場合、当期の分配金支払後基準価額が前期の分配金支払後基準価額と比べて下落します。詳しくは、後述の「収益分配金に関する留意事項」をご確認ください。
- <為替ヘッジあり>はMSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）※3、<為替ヘッジなし>はMSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）※3をベンチマーク※4とします。
- インベスコ・アセット・マネジメント・リミテッド（英国、オックスフォードシャー）に、マザーファンドの運用指図に関する権限を委託します。

※1 ファンドが投資対象とするマザーファンドは、「インベスコ 世界先進国株式 マザーファンド」です。

※2 毎月支払う分配金の水準は、委託会社が分配方針に基づき決定し、一定期間維持することを基本とします。ただし、委託会社は運用状況によりその水準の見直しを行います。また分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。

※3 ◇MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）とは、MSCI Inc.が算出する基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）の数値です。MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）とは、MSCI Inc.が算出する基準日前営業日のMSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、米ドルベース）の数値を、委託会社が基準日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売買相場場の仲値）で独自に円換算したものです。◇MSCIワールド・インデックスは、MSCI Inc.が算出する株式インデックス（指数）の一つです。MSCIインデックスは、MSCI Inc.の知的財産であり、MSCIはMSCI Inc.のサービスマークです。◇この情報はMSCI Inc.の営業秘密であり、またその著作権はMSCI Inc.に帰属しており、その許諾なしにコピーを含め電子的、機械的な一切の手段その他あらゆる形態を用い、またはあらゆる情報保存、検索システムを用いて出版物、資料、データ等の全部または一部を複製・頒布・使用等することは禁じられています。また、ここに掲載される全ての情報は、信頼の置ける情報源から得たものでありますが、その確実性及び完結性をMSCI Inc.は何ら保証するものではありません。◇MSCIワールド・インデックスの構成国や構成銘柄等は、適宜見直しが行われます。したがって、ファンドの投資対象国および投資対象銘柄は事前の予告なく変更されることがあります。

※4 ベンチマークとは、ファンドのパフォーマンス評価やポートフォリオのリスク管理を行う際の基準となる指標のことです。ファンドは、中長期的にベンチマークを上回る投資成果を得ることを目的としていますが、ベンチマークを上回る投資成果をあげることを保証するものではありません。

\*各ファンドのベンチマークは、2023年9月21日を変更適用日として、以下の通り「配当込み指数」に変更しています。

<為替ヘッジあり>

(変更前) MSCIワールド・インデックス（円ヘッジ指数）

(変更後) MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円ヘッジベース）

<為替ヘッジなし>

(変更前) MSCIワールド・インデックス（円換算指数）

(変更後) MSCIワールド・インデックス（税引後配当込み、円換算ベース）

当ファンドはファミリーファンド方式で運用を行います。ファミリーファンド方式とは、複数のファンドを合同運用する仕組みで、受益者から投資された資金をまとめてペーパーファンドとし、その資金の全部または一部をマザーファンドに投資して実質的な運用を行う仕組みです。

なお、ファンドは投資状況により、マザーファンドのほか株式等に直接投資する場合や、マザーファンドと同様の運用を行う場合があります。

## 投資信託に関する留意点

- 投資信託をご購入の際は、最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」および一体となっている「目論見書補完書面」を必ずご覧ください。これらは三井住友銀行本支店等にご用意しています。
- 投資信託は、元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- 投資信託は預金ではありません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。預金保険については窓口までお問い合わせください。
- 三井住友銀行で取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。
- 三井住友銀行は販売会社であり、投資信託の設定・運用は運用会社が行います。

当資料では、「インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型) / <為替ヘッジなし> (毎月決算型)」および「インベスコ 世界厳選株式オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)」を総称して「当ファンド」という場合があります。また、決算頻度に応じてそれぞれ「毎月決算型」、「年1回決算型」、為替ヘッジの有無に応じてそれぞれ「為替ヘッジあり」、「為替ヘッジなし」の呼称を使う場合があります。当ファンドはインベスコが運用を行います。インベスコは、インベスコ・リミテッド並びにインベスコ・リミテッド子会社および関連会社からなる企業グループで、グローバルな運用力を提供している独立系資産運用会社です。

当資料ご利用の際は、最終頁の「ご留意いただきたい事項」をお読みください。  
**お申込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。**

## 各ファンドのご紹介

# インベスコ 世界厳選株式オープン 愛称：世界のベスト

<為替ヘッジあり> (毎月決算型) / <為替ヘッジなし> (毎月決算型)  
<為替ヘッジあり> (年1回決算型) / <為替ヘッジなし> (年1回決算型)

## ファンドの投資リスク

ファンドは実質的に国内外の株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、以下のような要因により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。※基準価額の変動要因は、下記に限定されるものではありません。

### 基準価額の変動要因

#### 価格変動リスク、信用リスク、カントリー・リスク、為替変動リスク

※その他の留意点については、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

### 収益分配金に関する留意事項

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。
- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

## ※三井住友銀行でお申込みの場合

### お申込みメモ

購入単位	1万円以上1円単位 ※投信自動積立による購入は、1万円以上1千円単位 ※スイッチングによる購入は、1円以上1円単位
購入価額	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額
換金価額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額から、信託財産留保額を控除した価額
換金代金	原則として換金の申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
信託期間	■ 毎月決算型：無期限（設定日：1999年1月7日） ■ 年1回決算型：無期限（設定日：2018年10月5日）
決算日	■ 毎月決算型：毎月23日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日） ■ 年1回決算型：毎年12月23日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日）
収益分配	■ 毎月決算型：毎月の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ■ 年1回決算型：年1回の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、NISA（少額投資非課税制度）の適用対象であり、2024年1月1日以降は一定の要件を満たした場合にNISAの適用対象となります。年1回決算型は、2024年1月1日以降のNISAの「成長投資枠（特定非課税管理勘定）」の対象となる予定ですが、販売会社により取り扱いが異なる場合があります。詳しくは、販売会社にお問い合わせください。配当控除は適用されません。

## ファンドに関する照会先

ファンドの基準価額等の情報についてはインベスコ・アセット・マネジメント株式会社にお問い合わせください。

お問い合わせセンター 03-6447-3100

【受付時間は営業日の午前9時から午後5時までです】

ホームページ <https://www.invesco.com/jp/ja/>

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込みは



商号等 株式会社三井住友銀行  
登録金融機関 関東財務局長（登金）第54号  
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料 購入代金(購入金額(購入価額(1口当たり)×購入口数)に購入時手数料(消費税込)を加算した額)に応じて、以下の手数料率を購入金額に乗じて得た額

購入代金	手数料率
1億円未満	3.30% (税抜3.00%)
1億円以上5億円未満	1.65% (税抜1.50%)
5億円以上10億円未満	0.825% (税抜0.75%)
10億円以上	0.55% (税抜0.50%)

※スイッチング手数料はかかりません。※「分配金自動再投資型」において、収益分配金の再投資により取得する口数については、購入時手数料はかかりません。

信託財産留保額 換金の申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.30%**の率を乗じて得た額

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬） 日々の投資信託財産の純資産総額に**年率1.903% (税抜1.73%)**を乗じて得た額とします。運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。

その他の費用・手数料

- ・ 組入る有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用などは、実費を投資信託財産中から支払うものとします。これらの費用は運用状況などによって変動するため、事前に具体的な料率、金額、計算方法および支払時期を記載できません。
- ・ 監査費用、目論見書・運用報告書の印刷費用などは、投資信託財産の純資産総額に対して**年率0.11% (税抜0.10%)**を上限として、信託財産中から以下の支払時期に支払うものとします。
  - 毎月決算型：毎計算期末または信託終了時。
  - 年1回決算型：毎計算期間の最初の6か月終了日および毎計算期末または信託終了時。

※上記、ファンドの費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。

設定・運用は

## インベスコ・アセット・マネジメント

商号等 インベスコ・アセット・マネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第306号  
加入協会 一般社団法人投資信託協会、  
一般社団法人日本投資顧問業協会

### 【ご留意いただきたい事項】

当資料は、インベスコ・アセット・マネジメント株式会社が作成した販売用資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。本文で詳述した当資料の分析は、一定の仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることもあり、それに伴い当初の分析の結果と重要な差異が生じる可能性もあります。投資信託は、株式などの値動きのある有価証券など（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、投資元本を割り込むことがあります。これらの運用による損益はすべてご投資家の皆さまに帰属します。投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関は投資家保護基金には加入していません。当ファンドの購入に関しては、クーリングオフ（金融商品取引法第37条の6の規定）制度の適用はありません。当ファンドの購入のお申込を行う場合には、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時に販売会社でお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。